

2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年10月27日
東

上場会社名 大日本住友製薬株式会社 上場取引所
 コード番号 4506 URL <https://www.ds-pharma.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野村 博
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート コミュニケーション担当 (氏名) 樋口 敦子 (TEL) 03-5159-3300
 四半期報告書提出予定日 2021年11月4日 配当支払開始予定日 2021年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	293,730	12.3	47,919	△0.1	47,572	0.1	29,987	△1.2	36,450	△2.3	2,027	△71.9
2021年3月期第2四半期	261,498	13.4	47,981	7.2	47,539	△28.9	30,339	0.0	37,297	23.0	7,223	△65.7

(参考) 税引前四半期利益 2022年3月期第2四半期 49,266百万円 2021年3月期第2四半期 43,654百万円

※コア営業利益は、営業利益から当社が定めた非経常的な原因による損益(調整項目)を除いて算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	91.75	—
2021年3月期第2四半期	93.88	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	1,267,431	648,682	582,308	45.9	1,465.69
2021年3月期	1,308,127	648,178	580,570	44.4	1,461.31

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2022年3月期	—	14.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	578,000	12.0	64,000	△8.0	61,000	△14.4	41,000	△27.1	103.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) Spirovant Sciences Ltd.

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2四半期	397,900,154株	2021年3月期	397,900,154株
② 期末自己株式数	2022年3月期2四半期	606,937株	2021年3月期	606,255株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2四半期	397,293,489株	2021年3月期2四半期	397,294,922株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料には、当社グループに関する業績その他の予想、見通し、目標、計画その他の将来に関する事項が含まれています。これらの事項は、発表日現在において入手可能な情報による当社の仮定、見積り、見通しその他の判断に基づくものであり、既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しております。したがって、その後のさまざまな要因により、予想・計画などが記載どおりに実現しない可能性や、実際の業績、開発の成否・進捗その他の見通しなどが記載内容と大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件などにつきましては、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・連結子会社である Myovant Sciences Ltd. (以下「マイオバント社」) はニューヨーク証券取引所に上場しており、当社グループはマイオバント社の発行済株式の約54%を保有しています。本資料にはマイオバント社に関する情報が含まれていますが、これらは同社による開示済の情報に基づいています。

マイオバント社に関する詳細については、<https://www.myovant.com/> をご覧ください。

・四半期決算短信の開示とあわせて、四半期決算補足資料および四半期決算説明会資料を開示しております。

・当社は、2021年10月28日(木)に機関投資家・アナリスト向けに、第2四半期決算説明会を開催する予定です。この決算説明会の動画については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) キャッシュ・フローに関する説明	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(2) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、国際会計基準（以下「IFRS」）に準拠した連結財務諸表を開示しております。

なお、文中における将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

(業績管理指標「コア営業利益」について)

当社グループでは、会社の経常的な収益性を示す利益指標として、「コア営業利益」を設定し、これを当社独自の業績管理指標として採用しております。

「コア営業利益」は、営業利益から当社グループが定める非経常的な要因による損益（以下「非経常項目」）を除外したものとします。非経常項目として除かれる主なものは、減損損失、事業構造改善費用、企業買収に係る条件付対価公正価値の変動額等です。

当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、以下のとおりであります。

(単位：億円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	増減	増減率 (%)
売上収益	2,615	2,937	322	12.3
コア営業利益	480	479	△1	△0.1
営業利益	475	476	0	0.1
税引前四半期利益	437	493	56	12.9
四半期利益	303	300	△4	△1.2
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	373	365	△8	△2.3

■ **売上収益は2,937億円（前年同四半期比12.3%増）となりました。**

精神神経領域における大塚製薬株式会社との共同開発・販売提携に伴う契約一時金を収益計上した北米セグメントに加え、中国セグメントで増収となりましたが、日本、海外その他セグメントでは減収となりました。

■ **コア営業利益は479億円（前年同四半期比0.1%減）となりました。**

増収により売上総利益は大きく増加しましたが、Sumitovant Biopharma Ltd.（以下「スミトバント社」）の子会社における販売活動の本格化や無形資産の償却費の増加等により、販売費及び一般管理費が増加したことから、コア営業利益は横ばいとなりました。

■ **営業利益は476億円（前年同四半期比0.1%増）となりました。**

条件付対価の公正価値の変動額やその他の収益・費用項目に大きな増減はなく、コア営業利益と同様に横ばいとなりました。

■ **税引前四半期利益は493億円（前年同四半期比12.9%増）となりました。**

当四半期末の円安による為替差益の計上により、金融収益が金融費用を上回ったことから、税引前四半期利益は営業利益に比べ増加しました。

■ **四半期利益は300億円（前年同四半期比1.2%減）となりました。**

税引前四半期利益は増加しましたが、法人所得税の増加が上回り、四半期利益は減益となりました。

■ **親会社の所有者に帰属する四半期利益は365億円（前年同四半期比2.3%減）となりました。**

四半期利益が減益となったことに加え、非支配持分に帰属する四半期損失が減少したことから、親会社の所有者に帰属する四半期利益は減益となりました。

なお、親会社の所有者に帰属する四半期利益の売上収益に対する比率は12.4%となりました。

(セグメント業績指標「コアセグメント利益」について)

セグメント別の業績では、各セグメントの経常的な収益性を示す利益指標として、「コアセグメント利益」を設定し、当社独自のセグメント業績指標として採用しております。

「コアセグメント利益」は、「コア営業利益」から、グローバルに管理しているため各セグメントに配分できない研究開発費、事業譲渡損益等を除外したセグメント別の利益となります。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

<日本>

■ **売上収益は766億円（前年同四半期比1.0%減）となりました。**

非定型抗精神病薬「ラズダ」は順調に売上を伸ばしましたが、本年4月の薬価改定の影響や長期収載品の販売減少等により、減収となりました。

■ **コアセグメント利益は98億円（前年同四半期比26.4%減）となりました。**

売上総利益の減少に加え、本年9月に販売を開始した2型糖尿病治療剤「ツイミーグ」の販売関連費用などにより、販売費及び一般管理費が増加し、減益となりました。

<北米>

■ **売上収益は1,749億円（前年同四半期比21.0%増）となりました。**

共同開発・販売提携契約による一時金を売上収益に計上したことに加え、前期に販売を開始した進行性前立腺がん治療剤「オルゴビクス」、第1四半期に販売を開始した過活動膀胱治療剤「ジェムテサ」および子宮筋腫治療剤「マイフェンブリー」の売上などの増収要因が、「ラズダ」の減収や独占販売期間が終了した慢性閉塞性肺疾患(COPD)治療剤「プロバナ」の減収などの影響を上回り、増収となりました。

■ **コアセグメント利益は702億円（前年同四半期比0.9%減）となりました。**

増収により売上総利益は増加しましたが、スミトバント社の子会社における販売活動の本格化に伴い販売費及び一般管理費が増加したため、減益となりました。

<中国>

■ **売上収益は181億円（前年同四半期比47.5%増）となりました。**

新型コロナウイルス感染症の影響により、前年同四半期は縮小していたカルバペネム系抗生物質製剤「メロペン」等の販売が回復し、増収となりました。

■ **コアセグメント利益は96億円（前年同四半期比53.0%増）となりました。**

増収による売上総利益の増加により、増益となりました。

<海外その他>

■ **売上収益は46億円（前年同四半期比50.9%減）となりました。**

輸出を中心に売上が減少し、減収となりました。

■ **コアセグメント利益は9億円（前年同四半期比81.7%減）となりました。**

減収による影響が大きく、減益となりました。

上記報告セグメントのほか、当社グループは、食品素材・食品添加物および化学製品材料、動物用医薬品等の販売を行っており、これらの売上収益は196億円（前年同四半期比8.7%増）、コアセグメント利益は19億円（前年同四半期比0.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産については、非流動資産では、有価証券の評価の変動等によるその他の金融資産の減少に加え、無形資産が償却により減少した結果、前連結会計年度末に比べ300億円減少しました。

流動資産は、共同開発・販売提携契約による一時金を計上したことで、営業債権及びその他の債権が増加しましたが、短期貸付金の回収によるその他の金融資産の減少に加え、現金及び現金同等物の減少により、前連結会計年度末に比べ107億円減少しました。

これらの結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ407億円減少し、1兆2,674億円となりました。

負債については、営業債務及びその他の債務、未払法人所得税や引当金等が減少した結果、前連結会計年度末に比べ412億円減少し、6,187億円となりました。なお、社債及び借入金は合計で2,704億円となり、前期末に比べ34億円減少しました。

親会社の所有者に帰属する持分は、利益剰余金は増加したものの、その他の資本の構成要素が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ17億円増加し、5,823億円となりました。また、非支配持分は、スミトバント社傘下の非支配持分を有する子会社の業績が損失となったため、前連結会計年度末に比べ12億円減少しました。

これらの結果、資本合計は前連結会計年度末に比べ5億円増加し、6,487億円となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末の親会社所有者帰属持分比率は45.9%となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益は増加したものの、共同開発・販売提携による一時金の計上により営業債権及びその他の債権が増加したことなどから、前年同四半期に比べ543億円収入が減少し、282億円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、短期貸付金の回収による収入や、投資の取得による支出等があった結果、前年同四半期に比べ157億円収入が減少し、36億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、非支配持分からの子会社持分取得による支出の増加や、借入金の返済による支出の増加により、前年同四半期に比べ35億円支出が減少し、132億円の支出となりました。

上記の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は1,565億円となり、前連結会計年度末に比べ372億円減少しました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、2021年5月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

【要約四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	261,498	293,730
売上原価	70,694	76,854
売上総利益	190,804	216,876
販売費及び一般管理費	94,173	124,673
研究開発費	49,206	45,706
その他の収益	537	1,507
その他の費用	423	432
営業利益	47,539	47,572
金融収益	731	3,204
金融費用	4,616	1,510
税引前四半期利益	43,654	49,266
法人所得税	13,315	19,279
四半期利益	30,339	29,987
四半期利益の帰属		
親会社の所有者持分	37,297	36,450
非支配持分	△6,958	△6,463
四半期利益	30,339	29,987
1株当たり四半期利益(円)		
基本的1株当たり四半期利益	93.88	91.75

【要約四半期連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	30,339	29,987
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目：		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の変動	△9,099	△31,630
確定給付負債(資産)の純額の再測定	△260	△22
純損益にその後に振り替えられる可能性の ある項目：		
在外営業活動体の換算差額	△13,765	3,733
キャッシュ・フロー・ヘッジ	8	△41
その他の包括利益合計	△23,116	△27,960
四半期包括利益合計	7,223	2,027
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者持分	17,545	7,772
非支配持分	△10,322	△5,745
四半期包括利益合計	7,223	2,027

(注) 前連結会計年度において、Roivant Sciences Ltd. (以下「ロイバント社」) との戦略的提携に伴う企業結合により取得した資産及び引き受けた負債について取得対価の配分が完了したため、前第2四半期連結累計期間の要約四半期連結包括利益計算書を遡及修正しております。

(2) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
非流動資産		
有形固定資産	64,966	63,662
のれん	176,492	178,469
無形資産	383,406	378,774
その他の金融資産	193,035	154,551
未収法人所得税	6,726	6,801
その他の非流動資産	3,516	3,457
繰延税金資産	20,191	32,664
非流動資産合計	848,332	818,378
流動資産		
棚卸資産	92,215	92,788
営業債権及びその他の債権	135,866	175,999
その他の金融資産	29,480	13,374
未収法人所得税	194	160
その他の流動資産	8,342	10,264
現金及び現金同等物	193,698	156,468
流動資産合計	459,795	449,053
資産合計	1,308,127	1,267,431

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債及び資本		
負債		
非流動負債		
社債及び借入金	263,859	243,961
その他の金融負債	21,404	17,991
退職給付に係る負債	15,069	15,089
その他の非流動負債	53,046	54,732
繰延税金負債	28,424	26,079
非流動負債合計	381,802	357,852
流動負債		
借入金	9,960	26,460
営業債務及びその他の債務	64,638	48,246
その他の金融負債	23,341	19,737
未払法人所得税	24,511	20,122
引当金	99,851	95,247
その他の流動負債	55,846	51,085
流動負債合計	278,147	260,897
負債合計	659,949	618,749
資本		
資本金	22,400	22,400
資本剰余金	15,855	15,385
自己株式	△679	△680
利益剰余金	508,677	542,041
その他の資本の構成要素	34,317	3,162
親会社の所有者に帰属する持分合計	580,570	582,308
非支配持分	67,608	66,374
資本合計	648,178	648,682
負債及び資本合計	1,308,127	1,267,431

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の変動	確定給付負債(資産)の純額の再測定
2020年4月1日残高	22,400	17,837	△677	457,330	46,118	—
四半期利益	—	—	—	37,297	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△9,099	△260
四半期包括利益合計	—	—	—	37,297	△9,099	△260
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—
配当金	—	—	—	△5,562	—	—
非支配持分との取引	—	△277	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	△220	△40	260
その他の増減	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△277	△0	△5,782	△40	260
2020年9月30日残高	22,400	17,560	△677	488,845	36,979	—
2021年4月1日残高	22,400	15,855	△679	508,677	38,575	—
四半期利益	—	—	—	36,450	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△31,630	△22
四半期包括利益合計	—	—	—	36,450	△31,630	△22
自己株式の取得	—	—	△1	—	—	—
配当金	—	—	—	△5,563	—	—
非支配持分との取引	—	△470	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	2,477	△2,499	22
その他の増減	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△470	△1	△3,086	△2,499	22
2021年9月30日残高	22,400	15,385	△680	542,041	4,446	—

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計			
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ				
2020年4月1日残高	△10,309	△29	35,780	532,670	103,190	635,860
四半期利益	—	—	—	37,297	△6,958	30,339
その他の包括利益	△10,401	8	△19,752	△19,752	△3,364	△23,116
四半期包括利益合計	△10,401	8	△19,752	17,545	△10,322	7,223
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
配当金	—	—	—	△5,562	—	△5,562
非支配持分との取引	—	—	—	△277	2,355	2,078
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	220	—	—	—
その他の増減	—	—	—	—	49	49
所有者との取引額等合計	—	—	220	△5,839	2,404	△3,435
2020年9月30日残高	△20,710	△21	16,248	544,376	95,272	639,648

2021年4月1日残高	△4,331	73	34,317	580,570	67,608	648,178
四半期利益	—	—	—	36,450	△6,463	29,987
その他の包括利益	3,015	△41	△28,678	△28,678	718	△27,960
四半期包括利益合計	3,015	△41	△28,678	7,772	△5,745	2,027
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	△1
配当金	—	—	—	△5,563	—	△5,563
非支配持分との取引	—	—	—	△470	4,511	4,041
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△2,477	—	—	—
その他の増減	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△2,477	△6,034	4,511	△1,523
2021年9月30日残高	△1,316	32	3,162	582,308	66,374	648,682

(注) 前連結会計年度において、ロイバント社との戦略的提携に伴う企業結合により取得した資産及び引き受けた負債について取得対価の配分が完了したため、前第2四半期連結累計期間の要約四半期連結持分変動計算書を遡及修正しております。

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	30,339	29,987
減価償却費及び償却費	9,507	18,102
条件付対価公正価値の変動額	△53	143
受取利息及び配当金	△713	△663
支払利息	950	1,487
法人所得税	13,315	19,279
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△6,594	△38,598
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,152	848
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△7,642	△16,275
前受収益の増減額 (△は減少)	—	4,976
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	524	8
引当金の増減額 (△は減少)	11,593	△5,618
その他	1,635	△17,568
小計	47,709	△3,892
利息の受取額	160	81
配当金の受取額	563	579
利息の支払額	△820	△1,252
法人所得税の支払額	△21,543	△23,724
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,069	△28,208
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,965	△3,655
有形固定資産の売却による収入	238	226
無形資産の取得による支出	△1,921	△3,943
投資の取得による支出	△5,167	△20,921
投資の売却及び償還による収入	3,285	5,026
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	25,724	27,678
その他	178	△779
投資活動によるキャッシュ・フロー	19,372	3,632
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△118,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,480	△3,480
社債の発行による収入	118,938	—
リース負債の返済による支出	△2,345	△2,326
配当金の支払額	△5,560	△5,565
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△2,254	△3,553
その他	908	1,678
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,793	△13,246
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	35,648	△37,822
現金及び現金同等物の期首残高	101,708	193,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,646	592
現金及び現金同等物の四半期末残高	134,710	156,468

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計方針)

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第2四半期連結累計期間の法人所得税は、見積年次実効税率を基に算定しております。

(セグメント情報等)

当社グループでは、会社の経常的な収益性を示す利益指標として、「コア営業利益」を設定し、これを当社独自の業績管理指標として採用しております。

「コア営業利益」は、営業利益から当社グループが定める非経常的な要因による損益（以下「非経常項目」）を除外したものとなります。非経常項目として除かれる主なものは、減損損失、事業構造改善費用、企業買収に係る条件付対価公正価値の変動額等です。

(1) 報告セグメント

当社グループは、主として医療用医薬品の製造、仕入及び販売を行っており、日本、北米、中国等マーケットごとに医薬品事業の業績管理を行っているため、日本、北米、中国、海外その他の4つを報告セグメントとしております。

なお、当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成要素のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失及びその他の項目は、以下のとおりであります。

なお、当社グループでは、各セグメントの経常的な収益性を示す利益指標として、「コアセグメント利益」を設定し、当社独自のセグメント業績指標として採用しております。

「コアセグメント利益」は、「コア営業利益」から、グローバルに管理しているため各セグメントに配分できない研究開発費、事業譲渡損益等を除外したセグメント別の利益となります。

なお、「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明」における報告セグメントに含まれない「その他」の区分に係るコアセグメント利益の金額及び前年同四半期比増減については、セグメント間取引として消去された利益を含めて記載しております。

① 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	医薬品事業						
	日本	北米	中国	海外 その他	計		
外部顧客への売上収益	77,342	144,504	12,296	9,336	243,478	18,020	261,498
セグメント間の内部売上 収益	25	—	—	—	25	27	52
合計	77,367	144,504	12,296	9,336	243,503	18,047	261,550
セグメント利益 (コアセグメント利益)	13,325	70,846	6,267	4,895	95,333	1,880	97,213

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品素材・食品添加物及び化学製品材料、動物用医薬品等の事業を含んでおります。

② 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	医薬品事業						
	日本	北米	中国	海外 その他	計		
外部顧客への売上収益等	76,582	174,852	18,136	4,580	274,150	19,580	293,730
セグメント間の内部売上 収益	40	—	—	—	40	21	61
合計	76,622	174,852	18,136	4,580	274,190	19,601	293,791
セグメント利益 (コアセグメント利益)	9,811	70,237	9,588	897	90,533	1,886	92,419

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品素材・食品添加物及び化学製品材料、動物用医薬品等の事業を含んでおります。

(3) 報告セグメント合計額と要約四半期連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

調整額に関する事項は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

売上収益	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
報告セグメント計	243,503	274,190
「その他」の区分の売上収益	18,047	19,601
セグメント間取引消去	△52	△61
要約四半期連結財務諸表の売上収益	261,498	293,730

(単位：百万円)

利益	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
報告セグメント計	95,333	90,533
「その他」の区分の利益	1,880	1,886
セグメント間取引消去	3	12
研究開発費(注)	△49,206	△45,706
事業譲渡益等	—	1,189
その他	△29	5
コア営業利益	47,981	47,919
条件付対価公正価値の変動額	53	△143
その他の収益	566	313
その他の費用	△1,061	△432
その他	—	△85
要約四半期連結財務諸表の営業利益	47,539	47,572

(注) 当社グループは、研究開発費をグローバルに管理しているため、セグメントに配分しておりません。なお、要約四半期連結損益計算書における研究開発費との差額は、コア営業利益の算定から除外される減損損失及び研究開発関連費用であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。